



目指せ！平成維新

人目の総理誕生でしょう。あくあ、と言った感じですが、この「有言不実行」「官僚言いなりの民主党政権を続けていく限り、この繰り返しですよ。

支持率急落の理由は、やはり「どじょう宰相」で、人柄は良さそうだけどリーダーシップがない、汚泥の下に隠れてなかなか国民に説明責任を果たさない、発信力がな

い、といったところでしょうか。特に、TPP（環太平洋経済連携協定）をめくっての政府・民主党内の混乱はひどかったですからね。野田総理の交渉に臨む腰が定まらない。APEC帰国後、なにやら米国と言った言わないの騒動が起こって

い、といったところでしょうか。特に、TPP（環太平洋経済連携協定）をめくっての政府・民主党内の混乱はひどかったですからね。野田総理の交渉に臨む腰が定まらない。APEC帰国後、なにやら米国と言った言わないの騒動が起こって

民主党政権に交渉は任せられない

と、言っているような弱腰では、米国はじめ、参加国と丁々発止、国益を守る交渉なんてできやしませんよ。

そのにしても、反対派の大騒動は何だったのか。野田総理の「参加表明」の記者会見を聞いて、「すわ！離党か」と思っている

違和感を抱いた人も

多いでしようが、これが覚悟も信念もない反対派議員の正体なんです。あのウエルグアイラウンド交渉での6兆円のバラマキ予算のように、また、年末の予算編成でたらふく農業予算を分捕ろうという魂胆でしょう。「そうはさせじ」、今から野田総理にはクギを刺しておきたいですね。

野田内閣の支持率下落が止まりません。最新の時事通信の調査で、支持が前月比6・7ポイント減の35・5%、不支持が同9・2ポイント増の36・0%となり、とうとう支持率と不支持率が逆転しました。

まあ、こんな民主党政権にTPP交渉なんて任せられるわけがない。その意味でも早く政権交代を実現すべきですね。

ひどすぎるTPPをめぐる政府の混乱

江田憲司（えだ・けんじ）1956年岡山県生まれ。東大法卒。通産省入省。ハーバード大研究員、大臣秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書官。中央省庁再編や財政再建、普天間・北方領土返還等に携わる。完全無所属で衆院議員を務め、09年8月にみんなの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

WHO'S WHO